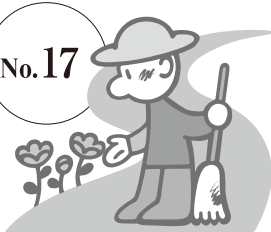


No.17



北九州市 道路を愛するみなさんを応援! 道路サポーターだより

第7回北九州市道路サポーター総会 イベント「花苗の育成講習会」

2月8日(水)に行われた第7回北九州市道路サポーター総会では、イベントとして、「花苗の育成講習会」を実施しました。講習会では、道路サポーターの皆さんが花植えの活動をする際に役立つ基本的なポイントとして、土の為の条件や、管理の仕方などについて紹介しました。寒い時期にも関わらず、沢山の団体の皆さんが講習会に来られ、熱心に聞き入っていました。

今回は、イベントに参加できなかった皆さんに講習会の内容をピックアップしてご紹介します。

講師：NPO 法人グリーンワーク 松末 義実



「花苗の育成講習会」

土作り

植物にとって、土は自分の体を支え、水を補給し、肥料・空気などを与えてくれるものです。日頃道路サポーターの皆さんがお手入れをされている花壇の土はどのようにして植物のために良い状況にすればよいでしょうか？

良い土のポイント、まずは「排水性」です。

排水性とは、「水の抜けが良い」ということです。植物も呼吸をしています。また、老廃物のようなものを根から出しています。水はけが悪いと老廃物が溜まり、根腐れの原因になるので、水はけのよい土を目指しましょう！（また、水分が過多になると、植物がどんどん伸びて、ひ弱な株になっていきます。）一般的には、軽石やパーライトなどを入れますが、このようなものがなければ、地盤を高くしてやると水はけが良くなります。

良い土の為のポイント

排水性 → 軽石やパーライトなどを入れ、出来るだけ深く耕す

水はけの悪い土では、花付きが悪く、よわよわしい徒長した植物になる

パーライト(例)

二つ目のポイントは「保水性」です。保水性は、水を保つことです。でも、排水性と保水性では、矛盾した点がありますね。水が全部抜けてしまったら、植物はすぐに枯れてしまいます。そこで、どうすればいいかというと、スポンジを細かく切って植木鉢の中に入れておくと、スポンジの作用で適度な水が保てます。そして余分な水は流れていきます。皆さんの所にお配りしている堆肥で十分適度な水が保てます。堆肥を土の体積の2~3割くらい土の中に混ぜ込みましょう。10cm耕すのと20cm耕すのでは、堆肥の量は倍になりますので、あくまでも体積で考えて下さい。

良い土の為のポイント

保水性 → パーミキュライト等を混ぜ込む。マルチングをする。

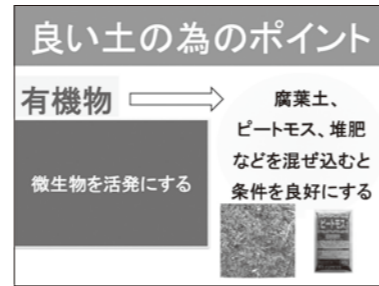
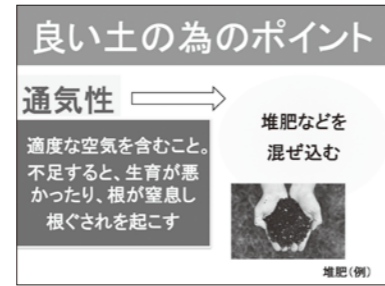
水を保持する力のこと。すぐ乾く土では、天気の良い日などは、すぐに枯れる

(使用例)

堆肥の量は、土の体積の2~3割くらいにして、しっかり混ぜ込む。

土

次は「**通気性**」、適度な空気を含むことです。根は呼吸しています。空気が不足すると生育が悪くなったり、根が窒息死や根腐れを起こします。また土の中には、植物にとってとても役に立っている微生物がいて、それが空気を必要としており、通気性が良いほうがいいのです。お配りしている堆肥で十分です（「**保肥性**」）。



次に「**有機物**」です。肥料には有機質肥料と、無機質肥料というものがあります。牛糞堆肥も有機物です。有機物は目に見えない微生物が活発化して、植物にいろいろな養分を供給してくれます。微生物が育たないような土ではだんだん生育が悪くなります。また、除草した後の草も有機物ですから、土の中に混ぜておくとだんだん良くなります。除草した草などは、すぐにボランティア袋に入れてしまうのではなくて、余裕があれば再利用すると良いでしょう。



次に「**肥料**」です。肥料には3要素というのがあります。窒素、リン酸、カリです。窒素は葉っぱなどを良くします。植物にとっては絶対に必要なものです。皆さんの所に届いている肥料は、窒素とリン酸とカリが10%くらいの同じ割合で、均等の取れた肥料ですので、それをやっておけばまず問題ありません。

肥料のやり方は、まず、植えつける前に元肥をあげます。元肥とは、「草花、野菜苗の植え付け、鉢花、観葉植物などの植え替え時に土に混ぜる肥料」です。植物が生育するうえで肥料切れを防ぐ大切な働きをしており、元肥は或る程度長期的に効きます。ちなみに、1月ごろや2月ごろに油かすなどの寒肥をやると、時間が経って植物が欲しいような肥料になり、春になるとちょうどよい状態で効き始めます。

また、追肥というのがあり、植物の生育に合わせて補ってあげます。一般的には、液体肥料などを与えます。即効性で元気に育ちます。

植え付け方

それでは植え付け方のポイントです。まず、植えつけるとき、土壌をかるく湿らせておきます。完全に乾燥しているとよくありません。そして、堆肥を均等にすき込みます。すき込む時には、できるだけ深く掘ってあげた方が良いでしょう（20cm～30cm）。それから土の表面をきれいにならして植え付けます。ポットから苗を取り出し軽くほぐしてから植えます。根の張ってないものはほぐさずに、軽く抑えるだけで大丈夫です。

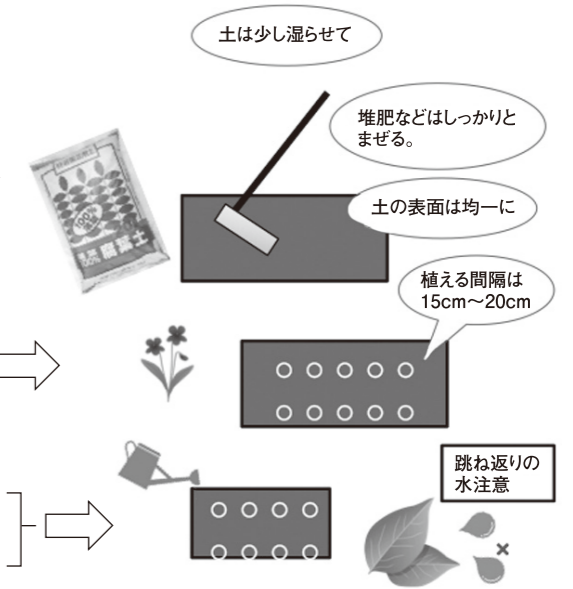
植えるときには、ポットの土の高さと花壇の土の高さをそろえましょう。夏場などはわりと詰めて植える方が、ちょうど良い影を作ってくれて、乾燥が防げます。

植えた後は、きちんと株元を抑えることです。その後に水やりをしますが、土の表面に強い水圧でやるとそのはね返りが葉っぱの裏につきます。葉っぱの裏から呼吸をしているので、病原菌が付き病気の原因になり育成が悪くなるので、気をつけましょう。

- 土壌を少し湿らせておきます。
- 堆肥や腐葉土を均等に鍬き込みます。
- 土の表面をきれいに均一にします。

- ポットから苗を取り出し、軽くほぐして植えつけます。
- 苗の土の表面と、土壌の表面の高さを合わせます。
- 苗と苗の間隔は15cm～20cmぐらいで植えつけます。
- 植え付けた後、軽く土をおさえて苗を落ち着かせます。

- 水やりをしますが、強くあたえないようにします。
- 跳ね返りの水が葉の裏などに付くと、病気の原因になります。



管理

- **花柄つみ**… 咲き終わった花は、そのままにしておくと種子ができて花付きが悪くなることもあるので、こまめに花柄は取ってやると良いでしょう。
- **雑草取り**… 雑草が茂ると花に日光が当たらなくなり光合成ができずに生育が悪くなります。植物は、光に当たれば葉っぱの中の工場が水を水素と酸素に分解して、エネルギーをつくり出します。雑草で影になってしまうと、エネルギーができなくなって弱くなるということがあるので日当をよくしてあげましょう。取った草は堆肥にすると非常に便利です。
- **切り戻し**… 夏になると植物は伸びますが、伸びすぎると株が痛むので、3分の2くらい切ります。切るとわき芽が出ます。お盆の頃に切ると2週間後には前よりももっと良くなります。切り戻したものは、乾燥防止のため、花壇に置いておきましょう。置いて土をかぶせておくと、土に良い状態になります。

余談ですが…

植えつけるときに、私たちや通行人が通るというところを正面にして、花をそちらに向けてあげると、植え付けた後がとてもきれいに見えます。植えつけた後、きれいに地面をならしておきましょう。

これからも一緒に少しずつ良い花壇を作っていきましょうね!

TOPICS

トピックス

希望ヶ丘道路愛護会

希望ヶ丘道路愛護会は、昨年自治会が解散してしまったことを受け、何か皆で集まって声をかけ合う場を設けようということで公園の愛護会と共に発足しました。いつも40人位が参加しますが、比較的高齢の方が多いのが現状です。活動地域の道路は狭く、急な坂が多いため、高齢の参加者が登ったり降りたりするのはとても大変です。そこで、高齢の参加者には公園の清掃をお願いし、若い方に道路の清掃をお願いするようにしています。道路の清掃の時は、必ず後ろから代表の佐々木さんがついて、車の往来に注意を払いながら行きます。

清掃していると、比較的古みは少ないのですが、側溝の蓋がなくて、雨の日は側溝から大量の水があふれて坂を滝のように下ったりする危険箇所があることなど、ゴミ以外のちょっとした周囲の状況に気が付きます。今は側溝に蓋が付き水はけの問題が改善されるなど、清掃活動が地域の環境改善につながっています。また、沿線の住民の方が「ご苦労様です」と声をかけてくれたりして、コミュニケーションも広がります。



黒崎宿藤田代官通り会

黒崎宿藤田代官通り会は黒崎商店街にあり、商店街の方が多く所属しています。商店街は道路整備が進みきれいなのだがどこか殺風景に感じ、何か華やかにならないかと考え花を植えることにしました。清掃は月に一度定期的におこなっており、取材日は市民いっせいまち美化の日のため地域の自治会と合計20名で活動しました。商店街には花壇が無いのでプランターに植えておりとても明るい雰囲気です。活動中にも関わらず快く集合写真を撮らせていただき、みなさん元気いっぱい清掃活動をしています。花以上に商店街の明るい雰囲気をつくっていました。



花粉症の季節です！

花粉症や風邪などが
流行り始めています。

清掃や花植え活動を行った後は、
うがいと手洗いをしっかりと！



ホームページをご覧ください！

●北九州市道路サポーターのホームページアドレス

<http://www.road-supporter.com/>

北九州市道路サポーターのホームページは、知りたいことがすぐにわかるような構成とし、活動レポートやニュースなど、「サポーターだより」でご紹介しきれない情報や各区の認定団体さんを掲載しています。「サポーターだより」ともどもご活用ください。



新規団体をご紹介いただける方、清掃や花苗・取材などについてのご相談、お問い合わせは…

[東部事務局(門司区、小倉北区、小倉南区、戸畑区)] NPO法人 ふきの会 Tel.(093)511-6700 担当:奥中
[西部事務局(若松区、八幡東区、八幡西区)] NPO法人 里山を考える会 Tel.(093)662-3100 担当:鳴海